

《使用上のご注意》

◎ ノイズの対策について

TYPE-SSSバルストにはノイズカット機能も入っておりますが全ての車に100%対応しているわけではありません。HIDは特性上、点灯時に高電圧を発生させるため、それによってオーディオ類からノイズが発生することがあります。その場合、カーナビ、オーディオ配線から離してバルストを設置したり、バルストの設置場所の周囲をアルミテープ、シールドメッシュ等で遮るなどして、ノイズ対策を施すことで解決する場合もございます。上記方法で解決されない場合には、実績のある業者様に加工方法などをご相談いただくことをお勧めいたします。

◎ 電子音はバルストの作動音になります。

バルストから「ジー」という電子音のようなものが聞こえる場合につきましてはバルスト作動時の高周波音だと思われます。作動音となりますので故障では御座いません。

◎ チラつきの対策について

アイドリングストップ機能がついている車種に、HIDコンバージョンキットをお取り付けの場合には、エンジンが停止した状態での走行時や、アイドリングストップの際に、HIDコンバージョンキットに流れる電流が不安定になる場合があります。バルストやバルブに不具合を起こす原因となる可能性が御座います。このような症状は、エンジン始動時セルモーターに電流が流れ、車輛全体の電圧が一時的に低下するため起こる現象となりますので電圧安定リレーをご利用いただくことにより改善する可能性が御座います。

◎ 走行中振動時の点滅について

走行中の振動などで不点灯の症状が発生するようでしたら、アースの接触不良、コネクター部分の接触不良の疑いもございますので、各コネクターの端子に錆や腐食の確認、アースの接続のご確認をいただければと思います。万が一、コネクターの端子に錆や腐食が発生している場合、除去して、接点グリースなどを塗布した後に、絶縁テープなどでコネクターから水が浸入しないようにしてください。

◎ H8、H11、H16のHIDバルブについて

H8・H11・H16兼用として販売をさせていただいておりますので、お車によっては無加工の状態では装着が困難な場合があります。台座の爪の一部を少し削っていただく必要がございます。加工の大小は車種により異なりますが、台座の爪をヤスリなどで少し削っていただき、ご使用頂きますようお願い申し上げます。

◎ 光軸について

汎用HIDキットにおきましては 基本的に光軸調整は必要となってまいりますのでお取付けをご依頼頂きました業者様へ光軸の調整をご相談いただきますことをお勧めいたします。光軸が範囲内から外れている場合、例えば光の向きは斜め上を向いていたりします。すると本来見たい場所の道路や障害物が暗くなります。光が強すぎて、対向車や前方車の障害になる可能性があります。HIDお取り付け後には正しい光軸調整を必ず実施下さい。

◎ 左右色違いについて

HIDは性質上、ある程度エージングしないと色が落ち着きません。空焼きするのもそのためです。左右で微妙に色が異なる場合、1か月程度使用していただきますと色の差が無くなる場合がほとんどです。万が一解決しない場合当社確認後に保証期間内の場合は交換対応をさせていただきますのでお問い合わせ下さい。

◎ ライトのレンズ、リフレクター等に曇りや蒸着の剥がれについて

ハロゲンバルブ仕様車のヘッドライト、フォグランプに取付け後、ライトのレンズ、リフレクター等に曇りや蒸着の剥がれが起こる場合があります。この症状は、年式や型式が同じ車両であっても、症状が起きる場合と起こらない場合があります。また、純正HID仕様車や純正交換バルブを使用した場合などにも起こる可能性はあり、レンズの経年劣化により起こる現象でもあるため、レンズを含め、車両の保証は一切負いかねます。予め、ご了承ください。